

男女共同参画社会の実現に向けて

事業概要

☆限りない飛躍、可能性を表現

☆色は、生命の源・女性をイメージした

海のコバルトブルー



Epoch10

令和2年度(3年4月発行)

豊島区立男女平等推進センター

目 次

1	施設概要	1
2	男女共同参画推進会議・女性活躍推進協議会	2
3	豊島区男女共同参画苦情処理委員	2
4	男女共同参画推進委員会	3
5	運営委員会	3
6	豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定	4
7	としまWLBネットワークミーティング	5
8	ワーク・ライフ・バランスフォーラム	5
9	イクメン・カジダン・イクジイ写真展作品公募	6
10	男女共同参画職員研修	7
11	(新規)豊島区パートナーシップ制度	7
12	事業開催状況	8
	(1) 講座・講演会等	8
	(2) 共催事業	10
	(3) 後援事業	12
	(4) エポック10シネマ ～映画にまなぶ人々の生き方～	13
13	登録団体(令和2年4月1日現在)	14
14	エポック10フェスタ2020(男女共同参画週間)	15
15	団体交流会	16
16	エポック10区民企画会議2020	16
17	豊島区男女共同参画都市宣言記念週間講演会	17
18	出前講座	17
19	啓発誌「えぼつく・めいかー」の発行	17
20	展示	18
21	豊島区配偶者暴力相談支援センターの運営	19
22	配偶者等による暴力問題相談機関連絡会議	19
23	豊島区配偶者等による暴力問題相談機関連絡会議専門部会	19
24	セーフコミュニティDVの防止対策委員会	20
25	職務関係者研修	20
26	DV被害者支援対応マニュアル説明会	20
27	相談機関の周知	21
28	「デートDV予防教室」の実施	21
29	女性に対する暴力をなくす運動の取り組み	22
30	相談事業	23
31	施設利用状況	25
32	報道発表・各メディア掲載状況	26
33	刊行物一覧(令和3年3月31日現在)	26

1 施設概要

(1) 名 称

豊島区立男女平等推進センター

(2) 愛 称

エポック10 (Epoch10)

「Epoch 10」の由来…

Equal Participation of Community Habitants (地域住民の平等参加)の略。男女共同参画推進の拠点としての精神を表現 Epoch という英単語の持つ意味から、新しい時代を創り出す拠点という願いを込めた。

「10」とは…

開設当時、駅ビルの10階に位置することを意味したのですが、長い間慣れ親しんだ愛称ということと、10は、十人十色の10として、一人ひとりがその人らしく暮らせる社会づくりを目指す男女共同参画の理念にも沿うため、移転後もそのまま固有名詞として使用しています。

(3) 所在地

東京都豊島区西池袋二丁目37番4号 としま産業振興プラザ(IKE・Biz)3階

(ア) 開 設

平成 4年(1992)6月10日 東京都豊島区西池袋一丁目11番1号 メトロポリタンプラザ10階

平成17年(2005)3月 1日 東京都豊島区西池袋二丁目37番4号 勤労福祉会館内に移転

平成28年(2016)1月12日 東京都豊島区東池袋一丁目20番15号 生活産業プラザに仮移転

平成29年(2017)5月 1日 東京都豊島区西池袋二丁目37番4号

としま産業振興プラザ(IKE・Biz)3階に移転

(イ) 開館時間

月曜日～土曜日 午前9時～午後9時

日曜日(月1回) 午前9時～午後5時 毎月最終月曜日の前日のみ。

(ただし、最終月曜日が祝日と重なる場合、その前週の月曜日の前日となります。)

(ウ) 休館日

日曜日、祝日、毎月最終月曜日(祝日と重なる場合は、前週の月曜日)、

年末年始(12月28日～1月4日)、臨時館内整理日

(エ) 規模及び主な施設内容

(専用総面積 632.5㎡)

施 設	面 積	定 員	概 要
研修室 1	33.6㎡	16名	少人数の会議や学習会、座談会、報告会向きの研修室
研修室 2	75.7㎡	39名	スクリーン・プロジェクター等を備え、講習会・シンポジウム・会議等に適した多目的な研修室
保 育 室	43.9㎡	15名	未就学児を事業の際に一時的に保育する部屋
多目的スペース	39.6㎡		展示・イベント等の際に利用
ワーク室	10.2㎡		印刷機・紙折機・作業台を設置
授 乳 室	10.5㎡		授乳・おむつ替え等に利用
相 談 室	10.3㎡		一般・専門相談に応じる部屋
情報・交流 コーナー 事務室	167.5㎡		女性問題に関する図書、行政資料が自由に閲覧でき、オープンスペースで少人数の打ち合わせや情報交換の場として活用

2 男女共同参画推進会議・女性活躍推進協議会

【男女共同参画推進会議】

設置根拠：豊島区男女共同参画推進条例(平成15年条例第2号) 第13条

構成：委員15名(区議会議員4名、学識経験者等4名、地域関係者3名、利用団体2名、一般区民2名)

※区長が委嘱する。いずれか一方の性が4割を下回らないようにする。

任期：1期 2年

【女性活躍推進協議会】

設置根拠：女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号) 第23条第1項

構成：委員17名

(区議会議員4名、学識経験者等4名、労働団体2名、地域関係者3名、利用団体2名、一般区民2名)

任期：1期 2年(初年度のみ1年)

男女共同参画推進会議・女性活躍推進協議会 開催状況

開催日時・会場	議 題
第1回 令和2年10月28日(水) 午前10時00分～12時00分 としま産業振興プラザ6階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度第4次としま男女共同参画推進プラン実施状況報告について 令和2年度豊島区男女共同参画苦情処理委員制度に基づく申し出について 第5次としま男女共同参画推進プラン策定について
第2回 令和3年3月24日(水) 午前10時00分～12時00分 としま産業振興プラザ6階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度としま男女共同参画推進プラン意見書に関する区の実施について 男女共同参画社会に関する住民意識調査等の結果について 第4次としま男女共同参画推進プラン評価指標について 男女共同参画に関する現状と課題について 苦情等申し出について

3 豊島区男女共同参画苦情処理委員

設置根拠：豊島区男女共同参画推進条例(平成15年条例第2号) 第21条

設置目的：下記の事項に係る苦情の申出及び救済の申出を適切かつ迅速に処理する。

①区が実施する男女共同参画施策又はその推進に影響を及ぼすと認められる施策

②性別による差別等男女共同参画を阻害する要因により人権が侵害されたと認められる事案

構成：委員3名(弁護士・LGBT法連合会) ※平成31年4月1日より、2名から3名に変更。

任期：1期 2年

平成27年度申出(1件)

平成27年8月18日 「区立小・中学校において男女混合名簿を完全実施するためのシステムの構築を求める」という主旨の申出あり。

平成29年度申出(1件)

平成29年4月12日 「国民健康保険の書類が世帯主宛に送付されるが、これを加入者本人宛に送付することを求める」という主旨の申し出あり。

平成31年度(令和元年度)申出(1件)

平成31年4月4日 「4月1日からパートナーシップ制度が開始されたが、区職員、教員の慶弔休暇、介護休暇などの休暇制度を同様に認めてほしい」という主旨の申し出あり。

令和元年11月8日 豊島区長、教育委員会に意見表明書提出。(令和2年3月31日までに改善等の措置についての報告を求めている。)

令和2年3月16日 区長・教育委員会より苦情処理委員に措置を報告する。

<内容>同性パートナーを有する職員に対する休暇制度を令和2年4月1日より拡充する。

教員に対しても、区の職員と同等の待遇を実現できるように、東京都教育委員会に対し申し入れていく

令和2年度申出(1件)

令和2年6月12日 「アウトティング被害について人権侵害の是正をしてほしい」「アウトティングについて啓発、研修をしてほしい」「アウトティング被害の実態調査をしてほしい」「アウトティングした会社をしてほしい」という趣旨の申し出あり。

令和2年10月29日 苦情等申出人と関係者の間で和解が成立。
 令和2年12月10日 豊島区長に意見表明書提出。（令和3年3月31日までに改善等の措置についての報告を求めている。）
 令和3年2月19日 区長より苦情処理委員に措置を報告する。
 <内容>令和3年4月までに「多様な性自認・性的指向に関する対応指針」を改訂し、5月までに企業向けの資料を作成し、周知を行っていく。
 令和3年度よりパートナーシップ制度利用者へのアンケート項目にアウトティングを追加するとともに、人権侵害が発生した際の相談窓口の周知、企業への啓発を進める。

4 男女共同参画推進委員会

設置根拠：豊島区男女共同参画推進委員会設置要綱第1条
 設置目的：①としま男女共同参画推進プランの推進に関すること
 ②男女共同参画施策の総合調整、施策の重要事項に関することを審議する。
 構成：委員長1名、副委員長1名、委員15名
 開催状況

	開催日時・会場	議題
第1回	令和3年3月10日(水) 午後3時～4時 庁議室	1 としま男女共同参画推進プランの概要について 2 男女共同参画社会に関する住民意識調査等の結果について 3 男女共同参画に関する現状と課題について 4 第5次男女共同参画推進プラン策定のスケジュールについて

5 運営委員会

設置根拠：豊島区立男女平等推進センター運営委員会設置要綱第1条
 設置目的：男女平等推進センターの運営に利用者の意見を反映し、区民や利用者の要望に沿った利用しやすいセンターにする。
 構成：【上半期】 12名（登録団体公募4名、一般公募7名、センター所長）
 【下半期】 12名（登録団体公募4名、一般公募7名、センター所長）
 任期：1期3年（10月改選）

開催状況

	開催日時・会場	議題
第1回	令和2年8月7日(金) 午後2時～4時 エポック10研修室2	1 エポック10フェスタ2020について 2 その他
第2回	令和2年9月25日(金) 午後2時～4時 エポック10研修室2	1 各グループによる事業報告・今後の予定 2 今後の運営委員会のあり方について 3 その他
第3回	令和2年11月4日(水) 午後2時～3時 エポック10研修室2	1 豊島区男女平等推進センター運営委員会について 2 今後の運営委員会のあり方について 3 エポック10フェスタについて 4 運営委員会委員長及び副委員長の選出 5 その他
第4回	令和2年12月14日(月) 午後2時～3時20分 としま区民センター 会議室403	1 各グループによる事業報告・今後の予定 2 エポック10フェスタ2021について 3 その他
第5回	令和3年2月10日(水) 午後2時～3時20分 エポック10研修室2	1 エポック10フェスタ2021について 2 男女平等推進センターの運営について 3 その他
第6回	令和3年3月23日(火) 午前10時～12時 エポック10研修室2	1 各グループによる事業報告・今後の予定 2 エポック10フェスタ2021について 3 男女平等推進センターの運営について 4 その他

6 豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度

1. 目的

仕事と育児・介護が両立できる職場環境づくり、また男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を区が認定し、社会的に評価される仕組みをつくることにより、働き方の見直しに向けた企業の自主的な取組の促進を図り、男女が共に家庭生活と社会生活を両立できるまちを実現することを目的とする。

2. 認定を受けるための視点と認定基準

【認定を受けるための視点】

ワーク・ライフ・バランスに対する会社の人事・経営方針、育児・介護と仕事との両立、働きやすい職場づくりへの配慮、従業員の採用・職域への配慮など

【認定基準】

「豊島区ワーク・ライフ・バランス推進チェックシート」において全46問のうち、労働関係法などで充足を求められている必須設問（16問）を全て満たし、且つ、以下の設問以上の取組みをしていること。

（1）常時雇用労働者が101人以上の企業 37問以上（2）常時雇用労働者が100人以下の企業 23問以上

3. 認定企業になるメリット

- ①企業の取組みを、としま情報スクエア（区広報番組）、広報としま、豊島区ホームページ等で紹介
- ②ハローワークの求人票や企業ホームページ等での認定マークの掲載許可
- ③豊島区施工能力審査型総合評価方式及びプロポーザル方式の業者選定及び指定管理者選定における加点
- ④認定書授与式にて区長より認定書を授与
- ⑤男女平等推進センター研修室の使用料を通常の25%減免で利用可能

4. 対象

豊島区内に本社又は主たる事業所がある企業

5. ワーク・ライフ・バランス推進企業認定書授与式

令和3年1月29日（金）豊島区本庁舎5階507・508・509・510にて第12期認定企業に授与（出席18社、欠席9社）

6. 認定企業

- ① 第1期認定企業 8社【認定期間：平成22年4月1日～平成24年3月31日】
- ② 第2期認定企業 6社【認定期間：平成23年4月1日～平成25年3月31日】
- ③ 第3期認定企業 10社【認定期間：平成24年4月1日～平成26年3月31日】
【新規】：3社
【更新】：7社
- ④ 第4期認定企業 7社【認定期間：平成25年4月1日～平成27年3月31日】
【新規】：1社
【更新】：6社
- ⑤ 第5期認定企業 13社【認定期間：平成26年4月1日～平成28年3月31日】
【新規】：4社
【更新】：9社
- ⑥ 第6期認定企業 17社【認定期間：平成27年4月1日～平成29年3月31日】
【新規】：10社
【更新】：7社
- ⑦ 第7期認定企業 20社【認定期間：平成28年4月1日～平成30年3月31日】
【新規】：8社
【更新】：12社
- ⑧ 第8期認定企業 26社【認定期間：平成29年4月1日～平成31年3月31日】
【新規】：11社
【更新】：15社

- ⑨ 第9期認定企業 22社【認定期間：平成30年4月1日～令和2年3月31日】
 【新規】：5社
 【更新】：17社
- ⑩ 第10期認定企業 28社【認定期間：平成31年4月1日～令和3年3月31日】
 【新規】：3社
 【更新】：25社
- ⑪ 第11期認定企業 28社【認定期間：令和2年4月1日～令和4年3月31日】
 【新規】：7社
 【更新】：21社
- ⑫ 第12期認定企業 27社【認定期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日】
 【新規】：1社（株）西武プロパティーズ＜南池袋＞
 【更新】：26社（株）富士建＜北大塚＞／（株）Wiz＜南大塚＞／扶桑建設（株）＜目白＞／一ノ谷建設（株）＜南池袋＞
 ／（株）アイビーシステムズ＜東池袋＞／（株）NOM＜池袋＞／（株）九電工東京本社＜東池袋＞／（株）小松原工務店＜南大塚＞
 ／（株）サンシャインシティ＜東池袋＞／（株）社会起業家パートナーズ＜巣鴨＞／（株）ゼネット＜南池袋＞／（株）日本政策金融公庫池袋支店＜東池袋＞／（株）武蔵野種苗園＜南池袋＞／広和電気（株）＜北大塚＞／酒井建設（株）＜東池袋＞
 ／（社）豊島区社会福祉事業団＜西巣鴨＞／信和管工（株）＜東池袋＞／西武造園（株）＜長崎＞／（税）三村会計事務所＜駒込＞
 ／聖和建設（株）＜南池袋＞／東京信用金庫＜東池袋＞／ナンコー電機（株）＜上池袋＞／初見電建（株）＜東池袋＞
 ／文京電気（株）＜西池袋＞／松本建設（株）＜巣鴨＞／ユタカ設備工業（株）＜要町＞

7 第6回 としまWLBネットワークミーティング

1. 目的

ワーク・ライフ・バランス（WLB）に関する講演や交流会を行い、企業同士の情報交換やWLB推進のためのニーズ把握の場とする。また、社会保険労務士による相談会を開催し、企業がWLBを進めるための一助とする。そのほかに、区内の認定企業以外の一般企業へ本事業への参加を呼びかけ、WLBに取り組む企業の増加を図る。

2. 内容

※令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により中止。

8 第13回 豊島区ワーク・ライフ・バランスフォーラム

1. 目的

豊島区では、地域全体へ働き方改革を進めており、その一環として、ワーク・ライフ・バランスに関する講演会を実施している。「仕事と私生活をうまく調和させられるように、個人の意識や今後の生活の仕方を考え、変えていく」ことをテーマに様々な講師の方にお越しいただき、ワーク・ライフ・バランスについて社会全体で考えるきっかけを作るため、フォーラムを開催する。

2. 内容

令和3年3月13日（土）午後2時～4時 としま産業振興プラザ（IKE・Biz）6階 多目的ホール

参加者数：46名

講演タイトル：『人生100年時代に考える「私の幸せ」～ライフを充実させる人と人とのつながり～』

講師：湯浅誠さん（社会活動家。東京大学特任教授。全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。）

人生100年時代を迎えた今、ライフを充実させるためには、どのように働くかに加え、生活の基盤である「地域」とどのように関わりを持つかという視点も大切になってきている。「物に囲まれた経済的な豊かさ」だけではなく、「人と人とのつながりによる豊かさ」とは何かを考え、改めて「私にとっての幸せ」を見つめ直す講演会。

9 第9回イクメン・カジダン・イクジイ写真展作品公募

1. 目的

母親だけではなく、父親や祖父の世代にも家事や育児に積極的に参画してもらえるようにする。母親以外が育児を積極的にすることにより、女性が仕事と育児の両立がしやすくなり、ワーク・ライフ・バランスの推進につながる。また、区民等に広く募集をすることでワーク・ライフ・バランス社会について社会全体で考えるきっかけにする。

2. 応募状況

応募人数	39人
応募作数	51作品

募集期間：令和2年12月1日～令和3年1月31日

3. 展示状況

展示会場：としま産業振興プラザ3階 エレベーターホール

展示期間：令和3年2月13日～3月31日

10 男女共同参画職員研修

1. 多様な性自認・性的指向にかかる対応指針に関する研修

e-ラーニング「多様な性自認・性的指向」

目的：平成30年2月施行(令和2年6月改訂) 豊島区「多様な性自認・性的指向にかかる対応指針」の周知・理解促進のため

実施日	内容
令和2年7月1日(水) ～令和3年3月31日(水)	豊島区「多様な性自認・性的指向にかかる対応指針」について学習し、学習後にテストを自主実施することで知識を定着させる。 実施方法：e-ラーニングによる自主受講 対象者：区が雇用する職員で、区の施設に勤務する者すべて

2. 配偶者等からの暴力(DV)防止に関する研修

e-ラーニング「配偶者等からの暴力(DV)防止に対する知識と理解」

目的：SDGs目標5(ジェンダー平等を実現しよう)のターゲット「52人身売買や性的、その他の種類の搾取など、すべての女性及び女兒に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力排除する」のひとつである配偶者等からの暴力(DV)に対する知識や理解を深めることにより、職員の人権意識を高める。

実施日	内容
令和3年2月1日(月) ～令和3年3月31日(水)	・配偶者等からの暴力(DV)に対する知識を深める。 ・女性に対する暴力防止に対する意識啓発。 ・人権尊重の意識を高める。学習後にテストを自主実施することで知識を定着させる。 実施方法：e-ラーニングによる自主受講 対象者：区が雇用する職員で、区の施設に勤務する者すべて

11 豊島区パートナーシップ制度

1. 概要

一方又は双方が多様な性自認・性的指向の2人が、互いを人生の伴侶とする関係にあることを区長が確認した場合パートナーシップ届受理証明書を発行する制度。

多様な性自認・性的指向の人々の様々な困難を人権課題と捉え、平成31年4月1日豊島区男女共同参画推進条例を改正して、制度を位置付けた。

2. 制度利用状況

令和3年3月31日時点 利用組数 35組

3. 東京レインボープライド2020 ブース出展

目的：パートナーシップ制度の周知及び多様な性自認・性的指向に関する啓発のため

実施日	内容
令和2年4月28日(日)・29日(月) 代々木公園イベント広場	※新型コロナウイルス感染症の影響の為中止 多様な性自認・性的指向の人々が、差別や偏見にさらされず自分らしく暮らせる 社会の実現を目指したイベントに、豊島区として出展。

1 2 事業開催状況

(1) 講座・講演会等

4 事業 10回開催 参加人数 延 171 人
 保育数 延 6 人

①エポック10エンパワーメント講座2020

目的：一人ひとりが自分の考えで、前向きな行動をするきっかけとなるような講座を開催し、参加者が統御感（自分の人生を自分でコントロールしている感覚）を改めて実感していただく。

対 象	一般	会 場	研修室2	参加人数		
募集者数	各回15名	時 間	午後2時～4時	全体	保育	
	開 催 日	テ ー マ (内 容)		全体	保育	
第1回	11月6日(金)	「心もスッキリ！片付け講座 モノと心と時間の整理術①」（全2回） 家事分担のしやすい整理整頓の仕方を具体的に学び、自分の時間を確保し、自分らしく生きるために自分自身を見直す。ワークで自分のクセに気づく。 講師：藤岡聖子さん（整理整頓コンサルタント）		18	0	
第2回	11月13日(金)	「心もスッキリ！片付け講座 モノと心と時間の整理術②」（全2回） 家事分担のしやすい整理整頓の仕方を具体的に学び、自分の時間を確保し、自分らしく生きるために自分自身を見直す。具体的に片付けの仕方を学ぶ。 講師：藤岡聖子さん（整理整頓コンサルタント）		16	0	
第3回	11月26日(木)	「人間力アップセミナー グローバルな視点が身につく特別レッスン」（全1回） 多国籍企業でご活躍された講師をお招きし、ダイバーシティなどの多様性や心の壁の取り払い方などについて学び、多角的な視点を養う。 講師：栗崎由子さん（ヨーロッパジャパンダイナミクス代表）		18	0	
追加開催	12月11日(金)	11月6日同様の内容。		13	0	
追加開催	12月18日(金)	11月13日と同様の内容。		7	0	
				合計	72	0

※当初5月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、11月に延期
 ※片付け講座は申し込み初日で満席となったため、追加開催。

②『男性向け講座』

「男性のためのアンガーマネジメント講座～怒りの正体とコントロール術を知る・学ぶ～」

目的：新型コロナウイルスによる社会環境の変化により、外出自粛や在宅勤務といった新しい生活様式が求められ、これまで以上にストレスをためやすい状況である。男性を対象に、怒りのコントロールする方法を学ぶ講座を開き、ストレスを軽減し、DVや虐待を未然に防ぐ。

対 象	一般	会 場	研修室2	参加人数		
募集者数	18名	時 間	午後2時～4時	全体	保育	
	開 催 日	テ ー マ (内 容)		全体	保育	
第1回	9月27日(日)	怒りの感情と上手に付き合うためのアンガーマネジメントについて知り、怒りを感じた時の対処法を学ぶ。 講師：松崎晃一さん（一般社団法人日本アンガーマネジメント協会参事）		18	1	
				合計	18	1

③『エポック10おとなの総合学習2020〔全3回〕』

「いっしょに笑ってこころを軽く！～笑いの力を学ぶ～」

目的：「笑い・ユーモア」をキーワードに、コロナ禍の不安や自分自身のライフステージにおけるストレスを軽減する方法を学び、生涯を通じた健康づくりの意識を高める。

対象	一般	会場	(第1・2回) 男女平等推進センター 研修室2 (第3回) としま産業振興プラザ 多目的ホール		
募集者数	第1・2回28名/第3回40名	時間	午後2時～4時		
	開催日	テーマ(内容)		参加人数	
			全体	保育	
第1回	1月29日(金)	「笑い与健康」 ストレス社会における笑いの効用とはどのようなものなのかお話を聞き、コロナ禍の今だからこそ、笑いとうーモアを大切に、明るく元気に生きる方法を考える。 講師：瀬沼文彰さん(西武文理大学専任講師・笑い学会理事)		18	1
第2回	2月5日(金)	「新しい生活様式とコミュニケーション」 コロナ禍における『笑い』とは、マスク着用、オンラインなどコミュニケーション方法が急速に変化する中、『笑い・笑顔』の役割や笑いによるコミュニケーションの方法を学ぶ。 講師：瀬沼文彰さん(西武文理大学専任講師・笑い学会理事)		15	1
第3回	2月12日(金)	「笑いの伝統芸能『狂言』～ワークショップと実演付き 日本の伝統芸能である『狂言』の笑いとは？和泉流狂言師によるワークショップと実演で日本の伝統的な笑いに触れる。 講師：内藤連さん(和泉流狂言師・万作の会所属) 実演：飯田豪さん(和泉流狂言師・万作の会所属)		29	3
合計				62	5

④『エポック10区民企画運営講座2020

“ひとり”と向き合う私の生き方～コロナ禍による孤独・不安を力に変える～』

目的：区民企画運営委員を募り、講座の企画から当日の運営までを協働で実施することで、講座内容の充実を図る。男性が育児に参加しやすい社会について考える。

対象	一般	会場	研修室2		
募集者数	18名	時間	午後2時～4時		
	開催日	テーマ(内容)		参加人数	
			全体	保育	
第1回	1月30日(土)	参加者と“シングル”と“コロナ禍”をテーマに孤独や不安を共有し、前向きにとらえるヒントを得る座談会。 講師：杉浦秀子さん(一般社団法人フェリーチェ結う代表理事)		19	0
合計				19	0

(2) 共催事業

8事業 6回開催 参加人数 延 201人
2回中止 保育数 延 6人

① 『女性再就職支援セミナーin池袋 + 個別相談会
生き生きと働きたい！これからの私の育て方』
共催団体：東京しごとセンター

対象	これから働きたいと考えている女性	会場	としま産業振興プラザ 多目的ホール	参加人数	
募集者数	セミナー 50名 個別相談会 12名	時間	セミナー 午前10時～12時 個別相談会 午後12時15分～1時45分	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	7月1日(水)	再就職への一歩を踏み出すために知っておきたい「社会の変化」と「わたしのこと」を簡単にワークしながら考え、長く幸せな自分であるために自分で自分を育てる方法を学ぶ。また、セミナー終了後、希望者にキャリアカウンセラーによる個別相談を実施する。		28	3
合計				28	3

② 『子育て中の再就職応援セミナー』
共催団体：ハローワーク池袋

対象	未成年の子を育児している方	会場	-	参加人数	
募集者数	-	時間	-	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
-	-	※令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により中止。 再就職の不安を解消し、自信を持って就職活動に臨めるよう準備をする講座。		-	-
合計				-	-

③ 『育休パパ・ママの職場復帰セミナー』
共催団体：東京都労働相談情報センター池袋事務所

対象	育休中、育休予定の方	会場	-	参加人数	
募集者数	-	時間	-	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
-	-	※令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により中止。 現在育休中の方、これから育休予定の方を対象に、育休後に現場復帰をし、育児と仕事を両立させていく際の不安を解消するためのセミナーを行う。		-	-
合計				-	-

④ 『イライラ・ガミガミ子育てにさようならーコミュカをアップする親業ー』
共催団体：親業を学ぶ会「架け橋」(エポック10登録団体)

対象	親子の関わり方に関心のある方	会場	男女平等推進センター 研修室2	参加人数	
募集者数	16名	時間	午前10時～12時	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	10月20日(火)	子育てが楽になる親子コミュニケーションの方法や親の言葉かけのコツを、ロールプレイ等の体験学習を交えて学ぶ講座。 講師：久保まゆみさん(親業インストラクター)		12	3
合計				12	3

⑤ 『生きがいMAPワークショップ』
共催団体：スーリールプロジェクト(エポック10登録団体)

対象	一般	会場	男女平等推進センター 研修室2	参加人数	
募集者数	15名	時間	午前10時～12時	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	11月10日(火)	「生きがい」についての理解と関心を深め、今ここにある幸せを感じながら、これからの道を探す。 講師：吉田清美さん(スーリールプロジェクト)		17	0
合計				17	0

⑥ 『詩人宮尾節子に聞く“言葉が力に変わる時”』
共催団体：I女性会議豊島支部(エポック10登録団体)

対象	一般	会場	としま産業振興プラザ (IKE-Biz) 第3会議室	参加人数	
募集者数	35名	時間	午後2時～4時	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	12月12日(土)	女性として人間としての生き様を、詩を通して発信する作者から、社会を見る目と明日を生きる力を学び、自己肯定感を高める講座。 講師：宮尾節子さん(詩人。著書「明日戦争が始まる」「女に聞け」など。)		35	0
合計				35	0

⑦ 『バレンタインにみんなで踊ろう!! Break The Chain』
共催団体：NPO法人青い空—子ども・人権・非暴力(エポック10登録団体)

対象	一般	会場	中池袋公園	参加人数	
募集者数	20名	時間	第1回午後3時～ 第2回午後15時20分～	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	2月14日(日)	女性への暴力防止を表明する世界中200ヶ国以上で踊られているダンス「Break the Chain」を中池袋公園で楽しくダンスしながら、女性への暴力根絶をアピールする。(夜間のイベントは中止) #Ku Too署名発信者の石川優実さんがゲスト参加。		56	—
合計				56	—

⑧ 『親子であそぼう』
共催団体：豊島区学童保育連絡協議会(エポック10登録団体)

対象	幼児、小学生とその保護者	会場	としま産業振興プラザ 多目的ホール	参加人数	
募集者数	60名	時間	午前10時～12時	全体	保育
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	2月21日(日)	家庭にある身近な材料を使って様々なおもちゃ(万華鏡・スライム・ぶんぶんゴマ)をつくって、親子で一緒に遊ぶ。(材料費/1人200円) 講師：山中学さん(元子どもスキップ職員)		53	—
合計				53	—

(3) 後援事業

3事業 5回開催 参加人数 延 126人
 保育数 延 0人

① 『保育付きでホッと一息リラックス すくすく子育てセミナー』
 主催団体：家庭倫理の会

対象	妊娠中の方から学童の保護者	会場	研修室2		
募集者数	-	時間	午前10時～12時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	10月15日(木)	経験豊富な講師からの子育てアドバイス&おしゃべりタイムで、明日の子育てをもっと楽しくする講座。(参加費200円) 講師：高須静香さん(一般社団法人倫理研究所生涯局)		13	—
第2回	12月17日(木)			19	—
第3回	2月17日(水)			15	—
				合計	47

② 『第344回 セピイ倶楽部 親の会』
 主催団体：NPO法人SEPY倶楽部

対象	子どもの問題に悩む保護者	会場	NPO法人SEPY倶楽部(豊島区南大塚1-49-7)		
募集者数	60名	時間	午前10時30分～午後1時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	7月31日(金)	不登校やひきこもり・非行・発達障害などの子どもをもつ親や、母親としてのあり方を勉強したい方々と一緒に、各々の問題について体験談や話し合いを通して解決策をさぐる講座。 講師：金盛浦子(臨床心理士)		40	—
				合計	40

③ 『第348回 セピイ倶楽部 親の会』
 主催団体：NPO法人SEPY倶楽部

対象	子どもの問題に悩む保護者	会場	NPO法人SEPY倶楽部(豊島区南大塚1-49-7)		
募集者数	60名	時間	午前10時30分～午後1時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第1回	11月27日(金)	不登校やひきこもり・非行・発達障害などの子どもをもつ親や、母親としてのあり方を勉強したい方々と一緒に、各々の問題について体験談や話し合いを通して解決策をさぐる講座。 講師：金盛浦子(臨床心理士)		39	—
				合計	39

(4) エポック10シネマ ～映画に学ぶ人々の生き方～

1 事業 8回開催 参加人数 延 104 人
 4回中止 保 育 数 延 6 人

映画に描かれている多様な人々の生き方、考え方に触れ、また、社会を取り巻く様々な問題を捉え、考える機会を提供する。

対 象	一般		会 場	研修室2			
募集者数	15名(5・6回) 20名(7・8回)		時 間	午前10時～12時 午後2時～4時		参加人数	
	開 催 日	テ ー マ (内 容)				全体	保育
第1回	4/23(木) AM	中止				—	—
第2回	4/23(木) PM	中止				—	—
第3回	6/11(木) AM	中止				—	—
第4回	6/11(木) PM	中止				—	—
第5回	8/6(木) AM	『スタートライン』 (2016年/日本/112分)				7	0
第6回	8/6(木) PM	『スタートライン』 (2016年/日本/112分)				12	1
第7回	10/8(木) AM	『弟の夫』 (2018年/日本/147分) ※10:00～12:30上映				10	0
第8回	10/8(木) PM	『弟の夫』 (2018年/日本/147分) ※14:00～16:30上映				12	1
第9回	12/10(木) AM	『イミテーション・ゲーム』 (2014年/イギリス・アメリカ/115分)				14	2
第10回	12/10(木) PM	『イミテーション・ゲーム』 (2014年/イギリス・アメリカ/115分)				15	1
第11回	2/18(木) AM	『みすゞ』 (2001年/日本/105分)				17	0
第12回	2/18(木) PM	『みすゞ』 (2001年/日本/105分)				17	1

1.3 登録団体（令和3年4月1日現在）

(1) 団体・個人登録状況 エポック10団体登録は登録承認年度から数え、3年目の年度末まで有効。個人登録は登録証交付月から3年間有効。

エポック10団体登録数 82団体 個人登録数 31名
 一般登録団体数 34団体

(3) 活動公表団体 41団体

団 体 名 称	
アートコミュニケーションプログラム	性暴力をなくそうWithYouの会
I 女性会議豊島支部	千早山歩の会
Aneママグループ TOMATO	東京土建一般労働組合豊島支部
A-live connect	特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
一般社団法人 日本子どもの本研究会豊島支部	特定非営利活動法人 楽の会リーラ
エポック10ゼミの会	特定非営利活動法人 レインボーとしまの会
エポック10みらいの会	豊島区学童保育連絡協議会
エンパワメントバースクラブ	豊島区助産師会
親業を学ぶ会「架け橋」	豊島区ボーイスカウト連絡協議会
おやちれんの会	豊島区保護司会目白分区
家庭倫理の会豊島区	豊島・健康と環境を守る連絡会
カネミ油症関東連絡会	豊島・女性施策を考える会
北東京生活クラブ まち豊島	としま防災女子ネットワーク
元気！ながさきの会	豊島朗読の会 ききみみずく
公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン	パルシステム東京・mamzネット委員会
SEDA	フィリピン人元「従軍慰安婦」を支援する会
自主グループエポック10	ラポール・ラボ
授業と社会科の懇談サークル	ラ・レーチェ・リーグ豊島
新日本婦人の会豊島支部	リスタート・ウーマン
Sourire Project	ワーキングマザーサロン豊島
スカイチャット	

1.4 エポック10フェスタ2020（男女共同参画週間）

開催名称：エポック10ミニフェスタ2020

テーマ：『みんな、^{ちから}力をもっている』

開催日：令和2年9月19日（土）・10月2日（金）～4日（日）

参加人数：参加人数 延 473人 保育数 延 3人

実行委員：20名（22団体）

実行委員会：令和元年11月9日～令和2年11月5日（4回開催）

ミニフェスタ2020参加団体：11団体

男女共同参画週間とエポック10フェスタについて

「男女共同参画週間」は、男女共同参画社会を実現するため、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、「男女共同参画社会基本法」の目的及び基本理念について理解を深めることを目指し、毎年6月23日から29日までの1週間実施される。期間中は全国で男女共同参画の実現に向けたキャンペーンや啓発活動が行われる。

豊島区では、毎年6月にエポック10開設記念と国の「男女共同参画週間」に合わせ、「エポック10フェスタ」を開催している。「一人ひとりがその人らしく暮らしていくことができる社会」を実現するきっかけとなるよう、男女平等推進センターで活動している登録団体や運営委員で、実行委員会を組織して行う。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、5月のプレ・フェスタ、6月のフェスタは中止となったが、期日を変更し、規模も縮小した「エポック10ミニフェスタ2020」として開催することとなり、全体テーマを『みんな、力をもっている』として、男女共同参画について様々な観点から参加団体

講演会

日時		内容	参加者数	
			全体	保育
9月19日 (土)	14:00～ 15:15	私たちが大切にする傾聴とは ～ホームスタート・わくわく第4回活動報告会～ ◆講師：岡林優喜子さん（東京医科歯科大学医学部付属病院 小児科子どもの発達・育児支援「すくすく外来」） ◆主催：NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 開始から4年目に入った「ホームスタート」（乳幼児のいる家庭への訪問ボランティア活動）に関する活動報告。活動の中で大切な「傾聴」について、講師から何うほか、訪問ボランティアをしているビジターや利用者の声を紹介する。 ※ZOOMを使用したオンライン開催	22	2
	10月2日 (金)	18:30～ 20:30	～性犯罪刑法の改正を求めて～ フラワーデモの広がりから見えてきたもの ◆講師：北原みのりさん（作家・フラワーデモ呼びかけ人） ◆主催：エポック10ゼミの会 フラワーデモの呼びかけ人である北原みのりさんに、1年間のフラワーデモから見えてきたものや、性暴力のない社会にしていこうと私たちが求める性犯罪刑法についてお話を伺う。	63
10月3日 (土)	10:30～ 12:00	NO!パンプス押しつけ ～#KuTooにみる性差別～ ◆講師：石川優実さん（グラビア女優・ライター・フェミニスト） ◆主催：NPO法人青い空-子ども・人権・非暴力 企業でのヒールやパンプス着用の義務付けること禁止するよう声を上げ、「#KuToo運動」を展開する石川優実さんに、性差別やジェンダーをテーマにしたお話を伺う。	66	0
	14:00～ 16:00	ジェンダー平等社会をめざそう！ ～女性の権利を国際基準に～ ◆講師：浅倉むつ子さん（早稲田大学名誉教授・女性差別撤廃条約実現均等アクション共同代表） ◆主催：自主グループエポック10・I女性会議豊島支部 ジェンダーギャップ指数が121位（153カ国中）と前年の110位からさらに低下したことについて、この指数が表している日本の状況や改善していくべき点について、講師からお話を伺う。	54	0
	18:00～ 20:00	【メインイベント】 聞こえていますか？彼女たちのSOSの声～妊娠相談の現場からみえてきたこと～ ◆講師：中島かおりさん（助産師・NPO法人ピッコラーレ代表理事） ◆主催：エポック10フェスタ2020実行委員会 「思いがけない妊娠」に戸惑い悩む女性が、孤立せずに社会とつながるために、私たちにできることは何かを考え、「妊娠葛藤相談」を通して見えてきた実態や社会背景、課題などを、具体的な事例を通してお話いただく。	41	0

日時		内容	参加者数	
			全体	保育
10月4日 (日)	9:45～ 11:45	講演とトーク『82年生まれ、キム・ジョン』と私 ◆講師：山下英愛さん（文教大学文学部教授・韓国女性学研究者） ◆主催：新日本婦人の会 豊島支部 書籍『82年生まれ、キム・ジョン』について、講師よりご紹介いただき、参加者にジョンと自分を照らし合わせて考えていただく。	57	1

展 示 男女平等推進センター

9月12日(土)～10月4日(日) 開館時間内(17日間) 170名

< 展示参加団体 > 11団体

◆ I 女性会議豊島支部 ◆ NPO法人 青い空ー子ども・人権・非暴力 ◆ アクティブメンバーの会 ◆ NPO法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク ◆ エポック10ゼミの会 ◆ グループ『風の交叉点』 ◆ ぐるーぷGSC ◆ 自主グループエポック10 ◆ 新日本婦人の会豊島支部 ◆ 豊島区ボーイスカウト連絡協議会 ◆ 男女平等推進センター運営委員会

1 5 団体交流会

※令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により中止。

1 6 エポック10区民企画会議2020

(第1回)

- 日時 令和2年9月3日(木) 午後2時～3時半 参加者数 2名
- 場所 交流コーナー
 - 1、企画委員顔合わせ、オリエンテーション
 - 2、講座の内容、講師、ターゲット層の検討
 - 3、情報誌の企画について

(第2回)

- 日時 令和2年9月16日(水) 午後2時半～3時半 参加者数 2名
- 場所 交流コーナー
 - 1、第1回会議検討内容の確認について
 - 2、検討(講師、えぼっく・めいかーの内容)
 - 3、次回検討事項

(第3回)

- 日時 令和2年10月19日(月) 午後2時半～3時半 参加者数 2名
- 場所 交流コーナー
 - 1、第2回会議後の経過報告
 - 2、検討(タイトルの決定、講座の進行、講師の決定、対象者、開催日時)
 - 3、次回検討事項

(第4回)

- 日時 令和2年11月10日(金) 午後2時～3時半 参加者数 2名
- 場所 交流コーナー
 - 1、第3回会議後の経過報告
 - 2、確認事項、内容検討
 - 3、えぼっく・めいかーの企画と内容の検討

(第5回)

- 日時 令和2年11月19日(木) 午後2時～3時半 参加者数 2名
- 場所 交流コーナー
 - 1、第4回会議後の経過報告
 - 2、えぼっく・めいかーの企画と編集、座談会の企画

(第6回)

- 日時 令和2年12月3日(木) 午後2時～15時半 参加者数 2名
- 場所 ふくろう博物館
 - 1、えぼっく・めいかー表紙撮影

17 第19回豊島区男女共同参画都市宣言記念講演会

タイトル：「俺たち」は、変われるのか？

『さよなら、俺たち』の著者 清田隆之さんと考える、男性の、そして、みんなのジェンダー問題

開催日：令和3年2月13日(土) 午後2時30分～4時30分

会場：としま産業振興プラザ IKE・Biz (6階) 多目的ホール

参加人数：41人 保育数1人

講師：清田隆之さん（文筆業・「桃山商事」代表）

概要：平成14年2月15日、区は区議会の全会一致決議に基づき区民一人ひとりの人権が性別などの違いにかかわらず尊重され、その人らしく暮らしていけるまちを実現するために、「男女共同参画都市宣言」を行い、それを記念し毎年講演会やシンポジウムを開催。

内容：2020年7月に刊行された、「男性性」を深く掘り下げたジェンダーエッセイ集『さよなら、俺たち』の著者である清田隆之さんに、根深く内面化された「男性性」に基づく特権や抑圧等の問題点についてお話を聞きこれからの男性のあり方や、すべての人に関わるジェンダー課題について考える。

◆清田隆之（きよたかゆき）さんプロフィール

1980年東京都生まれ。文筆業、恋バナユニット「桃山商事」代表。早稲田大学第一文学部卒業。これまでに1200人以上の恋バナを聴き集め、「恋愛とジェンダー」をテーマにコラムやラジオなどで発信している。『yomyom』『QJWeb』『精神看護』『すばる』『現代思想』など幅広いメディアに寄稿。朝日新聞beの人生相談「悩みのつぼ」では回答者を務める。単著に『よかれと思ってやったのにー男たちの「失敗学」入門』（晶文社）『さよなら、俺たち』（スタンド・ブックス）

18 出前講座

実施日	出張先	内容	参加者数
8月24日(月)	BaseCamp (就労支援継続B型)	～多様な性自認・性的指向～	12名
10月27日(火)	BaseCamp (就労支援継続B型)	～デートDV～	10名
2月26日(金)	東京都立豊島高等学校	～デートDV～	560名
3月23日(火)	BaseCamp (就労支援継続B型)	男女共同参画	12名

19 啓発誌「えぼっく・めいかー」の発行

号数	テーマ	発行部数	編集委員
NO. 49	コロナ禍における家庭内の気づき	3,000部	2名

「えぼっく・めいかー」配布先

区内公共施設

区議会議員

区内各施設（図書館・ひろば・地域文化創造館他

他区の男女共同参画に関わるセンター等

区立幼稚園・保育園・小・中学校（PTA含む）

執筆関係者

運営委員・推進委員

国立国会図書館

国立女性教育会館（ヌエック）

立教大学ジェンダーフォーラム 他

20 展示

(1) 図書館展示

内 容：中央図書館にて、一般特集コーナーの一面にパネルや講演会・講座などの行事、施策等を展示し、関連図書や資料を一緒に設置する。

5

展示期間：約1ヵ月間

- ① 5月期 新型コロナウイルス感染症により図書館休館のため中止
- ② 1月期 (12/26~1/21) 都市宣言記念講演会 ワークライフバランスフォーラム周 16日間開催 160名

(2) 人権展示

①多様な性自認・性的指向に関する展示

展示期間：約1ヵ月間 4月期
会場：鬼子母神プラス

②多様な性自認・性的指向に関する啓発展示

展示期間：令和2年4月30日(木)~5月28日(木)
会場：区役所4階(まるごとミュージアム)

③人権週間パネル展『「誰か」のことじゃない。』

性の人権パネル、多様な性自認・性的指向の人々の人権パネル(法務局制作、センター作成)

男女共同参画に関するチラシや、パープルリボン作成グッズの配付など。

展示期間：令和2年12月7日(月)~10日(木)
会場：区役所1階(としまセンタースクエア)
参加人数：260名

2 1 豊島区配偶者暴力相談支援センターの運営

平成24年2月に「虐待と暴力のないまちづくり宣言」が全会一致で可決されたことを機に検討し、平成25年12月、配偶者からの暴力の防止、被害者の自立支援及びその適切な保護を、身近な場所で迅速かつ的確に行うため、これらの中心的な役割を担う「豊島区配偶者暴力相談支援センター」（以下「支援センター」という。）を1か所開設（機能整備）した。さらに、平成27年5月には2か所目の支援センターを設置し、連携して支援を行っている。
特別区では、令和2年7月1日時点で17区が開設。

(1) 設置年月日 平成25年12月1日(日)

(2) 支援センターの業務

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」第3条第3項第1号～第6号に規定する業務等を行う。

- ア. 被害者に関する各般の問題への相談対応
- イ. 医学または心理学的指導、その他必要な指導
- ウ. 被害者（同伴する家族を含む）の安全確保・緊急一時保護
- エ. 被害者の自立支援
- オ. 保護命令制度関係業務（制度利用支援、裁判所への書面提出（※））
- カ. 被害者を居住させ保護する施設の利用
- キ. 通報関係業務（※）
- ク. 配偶者暴力被害相談の証明業務（※）

※は支援センターとなることで実施できる業務

(3) DV専用電話の設置

支援センター開設にあわせ、「DV専用電話」を設置した。

2 2 豊島区配偶者等による暴力問題相談機関連絡会議

設置根拠：豊島区配偶者等による暴力問題相談機関連絡会議設置要綱第1条

設置目的：豊島区における配偶者等による暴力に関わる問題について、関係機関の連携を確保することにより、被害の防止、被害者の円滑な保護及び自立支援を図る。

構成：会長・委員19名（区 11名、行政機関 4名、民間団体 4名）

開催状況

開催日時・会場	内 容 等
令和3年1月13日(水) 午後2時～3時 としま産業振興プラザ 6階 多目的ホール	1. 令和元年度DV対策の状況について 2. 「豊島区配偶者暴力相談支援センター」の業務連携と役割分担について 3. 「豊島区配偶者等による暴力問題相談ネットワーク」の確認について 4. 男女平等推進センターの取り組み状況について 5. 豊島区配偶者等による暴力相談実態聞き取り調査結果の報告について 6. 各相談機関の取り組み状況について 7. 第3次豊島区配偶者等暴力防止基本計画の策定について

2 3 豊島区配偶者等による暴力問題相談機関連絡会議専門部会

設置根拠：豊島区配偶者等による暴力問題相談機関連絡会議設置要綱第5条

所掌事項：①配偶者等による暴力問題に係る情報の共有に関すること。

②関連機関の連携、協力に関すること。

③その他保護・相談体制、自立支援等に関すること。

※平成29年度までは、専門部会とセーフコミュニティDVの防止対策委員会を兼ねていたが、平成30年度に切り離れた。

構成：委員長・委員25名（区 16名、行政機関 4名、民間団体 5名）

開催状況：開催なし

2 4 セーフコミュニティDVの防止対策委員会

設置根拠：豊島区セーフコミュニティ推進協議会設置要綱第6条

所掌事項：①配偶者等による暴力問題に係る情報の共有に関すること。

②関連機関の連携、協力に関すること。

③データ分析に基づく現状と課題の整理による予防に関する改善策を検討すること。

構 成：委員長・委員17名（区 7名、行政機関 3名、民間団体 7名）

開催状況

開催日時・会場	内 容 等
第1回 令和2年7月17日(金) 午後2時～3時15分 研修室2	1. 「DVの防止」における課題・対策・成果指標について 2. 「DVの防止」における改善と効果の検証・今年度の主な取り組みについて 3. DV相談窓口周知チラシについて 4. 豊島区配偶者等による暴力相談実態聞き取り調査結果報告書について
第2回 令和2年12月18日(金) 午後2時～4時30分 としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 6階 多目的ホール	1. セーフコミュニティ年間活動レポート（案）について 2. 職務関係者研修 テーマ：実例を通して、DVと児童虐待の関係とその影響を考える 講師：子どもの虐待防止センター理事、母子父子自立支援員・婦人相談員 佐伯 裕子 氏

2 5 職務関係者研修

DV被害者等への適切な対応と関係機関の円滑な連携、及び生活再建への的確な支援をしていくために、職務関係者のスキルアップができるよう、また、DV被害者への理解が深まるよう職務関係者研修を実施した。

	実 施 日	内 容
1	令和2年12月18日(金) 午後2時45分～4時30分□ としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 6階 多目的ホール	職務関係者研修 テーマ：実例を通して、DVと児童虐待の関係と影響を考える 講 師：子どもの虐待防止センター理事、母子父子自立支援員・婦人 相談員 佐伯 裕子 氏 対 象：セーフコミュニティ推進委員会委員、セーフコミュニティ児童 虐待の防止対策委員、関係課職員

2 6 DV被害者支援対応マニュアル説明会

平成24年3月、DV被害者に対応する区役所関係課職員が、DVへの理解を深め、関係機関と連携を強化し、円滑で適切な対応をしていくための「DV被害者支援対応マニュアル」を作成し、関係課へ配布した。このマニュアルを基に関係課職員を対象に説明会を実施した。

	内 容
実 施 日	令和2年10月14日（水） 午前10時00分～11時30分
会 場	会議室508・509
出 席 者	総合窓口課・税務課・国民健康保険課窓口職員 等

2.7 相談機関の周知

DV相談カード・デートDV相談カードの設置及び配布

配偶者からの暴力を受けた被害者等が、被害が重度化する前に相談でき、被害者の早期相談・早期発見につながるよう相談窓口を周知をしていくため、相談先を記載した「DV相談カード」と「デートDV相談カード」を作成し、イベントの参加者に配布したり、区の施設等に設置した。

<DV相談カード>

		配 布 及 び 設 置 先
配 布		乳児健診（毎月4回）、女性に対する暴力をなくす運動、児童虐待防止キャンペーン、人権週間パネル展
設 置	区 関 係 施 設	①池袋保健所 ②長崎健康相談所 ③エイズ知ろう館 ④子育て支援課 ⑤子ども家庭支援センター（2か所） ⑥区民ひろば（22か所） ⑦東部区民事務所 ⑧西部区民事務所 ⑨図書館（7か所） ⑩生活福祉課 ⑪西部生活福祉課 ⑫保育園（区立19か所） ⑬地域文化創造館（5か所） ⑭子ども若者課 ⑮ジャンプ（2か所） ⑯IKE-Biz ⑰体育館（3か所） ⑱体育場（3か所） ⑲スポーツセンター（2か所） ⑳本庁舎 ㉑みらい館大明 以上 21施設 77か所
	そ の 他	区内医療機関 107か所 区内薬局 112か所

<デートDV相談カード>

中学校	1149枚
高校	2130枚
大学	50枚

<デートDVリーフレット>

中学校	1149部
高校	2130部
大学	50部

2.8 「デートDV予防教室」の実施

近年、若年層において顕在化してきているデートDVを、将来、深刻な配偶者間のDVにつながらないようにするために、平成24年度より予防対策として、区立中学3年生（巣鴨北中学校のみ2年生）を対象とした「デートDV予防教室」を実施し、若年層への周知啓発を促進する事業を実施している。

	実 施 校	実 施 月 日	時 間	受講者数
1	巣 鴨 北 中 学 校	令和3年1月22日(金)	14：35～15：15	118名（オンライン）
2	千 川 中 学 校	令和3年3月4日(木)	8：50～10：20	60名
3	池 袋 中 学 校	令和3年3月8日(月)	14：35～15：25	90名
4	千 登 世 橋 中 学 校	令和3年3月9日(火)	14：35～15：25	126名
5	西 巢 鴨 中 学 校	令和3年3月15日(月)	9：45～10：35	69名
6	西 池 中 学 校	中止	—	—
7	明 豊 中 学 校	中止	—	—
8	駒 込 中 学 校	中止	—	—
	計			463名

*コロナ感染拡大の影響を受け3校が中止。

2 9 女性に対する暴力をなくす運動の取り組み

運動期間 : 11月12日(木)～25日(水)

女性に対する暴力をなくす運動について

女性の人権を著しく侵害する配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の女性に対する暴力を根絶していくことは、男女共同参画社会を実現していく上で最も重要な課題の一つである。このような観点から運動を一つの機会として、期間中において、国、自治体、民間団体等が挙げて、女性に対する暴力防止に対する社会の意識啓発、人権尊重の意識づくり、教育の充実を図り、周知・浸透させていくものである。本区においても引き続き期間中にさまざまな取り組みを行った。

	取 り 組 み	内 容	実 施 日	
1	区の三役等が運動のシンボルであるパープルリボンを着用	①区長、副区長、教育長(バッジ) ②監査委員(バッジ) ③庁内の管理職(バッジ) ④区議会議員(バッジ) ⑤民生委員児童委員(バッジ) ⑥全職員(リボン) 上記関係者が一斉にリボンを着用し、運動の周知・浸透と暴力防止のアピールを行う。	期間中	
2	相談カード等の設置	DV相談先カードの設置施設の状況確認及び補充	運動期間を中心に実施	
3	広報・展示等による啓発	としまテレビ出演	期間中の取組みについて、としまテレビで周知。	11/5撮影・放映
		パネル展示	区役所6階東側回廊においてDV防止啓発パネルを展示	10/1～10/29
			エポック10情報交流コーナーにおいてDV防止啓発パネルを展示	11/11～11/25
		啓発資料の展示	エポック10情報交流コーナーに啓発資料の展示	11/11～11/25
			鬼子母神plus(池袋保健所1階)展示コーナーに啓発資料の展示	鬼子母神plus 10/27～11/24
		「パープルリボンのハート」の作成	12/7～10の人権週間の展示(としまセンタースクウェア)にて、配布用「パープルリボン作成キット」を設置した。	12/7～12/10
		「広報としま」に啓発記事掲載	運動期間と相談窓口の周知	11/1号(特集号)掲載
		モザイカルチャーに暴力防止啓発のタスキがけ	池袋西口駅前広場のフクロウのモザイカルチャーに暴力防止啓発のタスキを掛け、通行する人々へ暴力の根絶をアピールする。	11/10～12/1
区内福祉バス(4台)にマグネットラッピングを貼る。	女性への暴力防止の啓発パネルを車体に貼ってアピールする。	11/12～11/25		

30 相談事業

(1) 事業内容

女性をとりまく、さまざまな問題“夫婦・親子・男女・生き方・人間関係”などの悩みを、プライバシー保護のもと気軽に安心して相談できる場として各種相談事業を実施している。

相 談 名		相 談 日	相 談 時 間
一 般 相 談		施設の開館日	午前9時～12時 午後1時～5時
専 門 相 談	法律相談〔予約制〕 女性弁護士 (1人30分以内)	第1金曜日	午後1時30分～4時30分
		第3金曜日	午後6時～9時
	こころ相談〔予約制〕 女性臨床心理士 (1人50分以内)	第2水曜日	午後1時30分～4時30分
		第4火曜日	午後6時～9時
DV相談〔予約制〕 女性カウンセラー (1人50分以内)	第1水曜日	午後6時～9時	

(2) 相談件数

一般相談	専門相談			専門相談 計	合 計
	法律	こころ	DV		
2,307	30	22	20	72	2,379

(3) 相談状況

① 一般相談

(ア) 年齢別利用状況

内 訳		30歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	不 明	合 計	
男	新規	来 所	0	0	0	0	0	0	
		電 話	2	0	4	1	2	15	24
	継続	来 所	1	0	0	0	0	0	1
		電 話	1	0	1	0	2	0	4
小 計		4	0	5	1	4	15	29	
女	新規	来 所	1	0	0	2	1	0	4
		電 話	29	81	54	39	17	63	283
	継続	来 所	19	11	19	11	3	1	64
		電 話	256	812	156	527	33	143	1,927
小 計		305	904	229	579	54	207	2,278	
不明	新規	来 所	0	0	0	0	0	0	0
		電 話	0	0	0	0	0	0	0
	継続	来 所	0	0	0	0	0	0	0
		電 話	0	0	0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0	0	0	0	
合 計		309	904	234	580	58	222	2,307	
年齢別相談率		13.4%	39.2%	10.1%	25.1%	2.5%	9.6%	100.0%	

(イ) 職業別利用状況

地域別	男女別	無職	正規職員	パート アルバイト 派遣等	自営	その他	不明	合計	利用率
区内	男	5	0	4	0	0	7	16	0.7%
	女	775	96	351	8	74	156	1,460	63.3%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	780	96	355	8	74	163	1,476	64.0%
区外	男	0	0	1	5	0	2	3	0.1%
	女	223	7	402	6	6	24	668	29.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	223	7	403	6	6	26	671	29.1%
都外 不明	男	0	0	0	0	0	10	10	0.4%
	女	21	89	6	0	3	31	150	6.5%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	21	89	6	0	3	41	160	6.9%
合計	男	5	0	5	5	0	19	29	1.3%
	女	1,019	192	759	14	83	211	2,278	98.7%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	1,024	192	764	14	83	230	2,307	100.0%

(ウ) 内容別対応状況

	1	2	3	4	合計
	傾聴	情報提供・助言	他機関を紹介	他機関へ対応依頼	
1 生き方(こころ)	1,193	327	7	2	1,529
2 夫婦・親子・男女	462	182	13	13	670
3 人間関係(仕事・暮らし)	286	73	2	1	362
4 からだ・性	11	6	0	0	17
5 その他	463	140	7	12	622
(1~5のうち)DV	169	136	14	17	336
(DVのうち)未成年の子がいる	79	66	9	12	166
(DVのうち)子への虐待がある	53	43	6	11	113
合計	2,415	728	29	28	3,200

② 専門相談

(ア) 月別利用状況

相談名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法律相談	2	0	2	3	3	4	5	2	1	2	3	3	30
こころ相談	1	0	2	2	2	1	3	3	3	1	2	2	22
D V 相談	1	2	1	1	1	2	2	2	3	2	2	1	20
合計	4	2	5	6	6	7	10	7	7	5	7	6	72

(イ) 法律相談(相談内容)

相談の内容	夫婦関係	相続・遺言	金銭トラブル	男女関係	その他	合計
	19	0	1	8	2	30

(ウ) こころ相談(相談内容)

相談の内容	夫婦関係	親子関係	人間・職場	生き方	その他	合計
	2	5	5	7	3	22

3 1 施設利用状況

※令和2年4月1日～6月7日までコロナウィルス感染防止対策のため施設利用を中止

※令和3年1月8日～3月19日まで緊急事態宣言夜間利用を中止

全ての使用施設は、定員の約半数とした

(1)施設利用状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

開館日数 237日 全利用者数 3,732人

研修室1 (定員16名) 利用率 30.5%

時間帯	合 計				(内) 登録団体利用				
	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計	利用率
件数	67	104	43	214	51	54	24	129	60.3%
人数	313	582	234	1,129	246	314	146	706	62.5%

研修室2 (定員39名) 利用率 25.0%

時間帯	合 計				(内) 登録団体利用				
	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計	利用率
件数	50	95	30	175	29	40	18	87	49.7%
人数	485	1,004	334	1,823	276	363	197	836	45.9%

保育室 (定員15名) 利用率 3.7%

時間帯	合 計			
	午前	午後	夜間	計
件数	13	13	0	26
幼児	32	38	0	70
保育者	22	26	0	48
人数計	54	64	0	118

交流コーナーテーブル席

大テーブル(定員10)	中テーブル(定員4)	テーブル(個人利用)	合 計	
件数 50	件数 22	件数 16	件数	88
人数 230	人数 45	人数 16	人数	291

ワーク室 (印刷機)

件数	13
人数	28

パソコン利用

件数	343
人数	343

(2)図書・DVD

所蔵数

図 書	1,237冊
DVD	74枚

図書貸出状況

貸出総数(冊)	月平均(冊)
56	4.7

3 2 報道発表・各メディア掲載状況

(1) 報道発表

	日付	タイトル
1	令和3年1月26日(火)	区民と共に企画！コロナの影響への対処法を考える エポック10区民企画座談会 『“ひとり”と向き合う私の生き方～コロナ禍による孤独・不安を力に変える～』

(2) 各メディア掲載状況

① 新聞

	日付	タイトル	新聞名
1	令和3年1月29日(金)	コロナ禍の孤独に対処 区民企画の座談会開催 豊島区	都政日報
2	令和3年1月31日(日)	コロナ禍悩み語り合う 豊島区民ら座談会	読売新聞
3	令和3年2月21日(日)	世界と連帯 ダンスで表現 女性への暴力に抗議	東京民放

② テレビ

	日付	タイトル	番組名
1	令和2年9月24日(木)	エポック10ミニフェスタ2020	としま情報スクエア
2	令和3年2月18日(木)	豊島区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業の取り組み 第1回 一般社団法人 葵の空	としま情報スクエア
3	令和3年2月25日(木)	豊島区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業の取り組み 第2回 株式会社まんぞく介護	としま情報スクエア

3 3 刊行物一覧 (平成31年3月31日現在)

種 別	書 名	発 行	販売価格
豊 島 区 女 性 誌	風の交叉点 豊島に生きた女性たち	平成4年4月	1,500円
	風の交叉点2 豊島に生きた女性たち	平成5年4月	1,500円
	風の交叉点3 豊島に生きた女性たち	平成6年3月	1,500円
	風の交叉点4 豊島区女性史通史	平成8年3月	1,500円
記録誌	エポック10ミニフェスタ2020記録誌 ～みんな、力をもっている～	令和2年12月	
情報誌	男女平等推進センター(エポック10)情報誌 えぼっく・めいかー No.49	令和3年3月	

豊島区立男女平等推進センター

(エポック10)

〒171-0021

豊島区西池袋2-37-4

としま産業振興プラザ (IKE-Biz) 3階

TEL 03(5952)9501

FAX 03(5391)1015

作成 令和3年4月